

## 老舗の歩み 次代に

「三嶋百年企業の会」セミナー

三嶋商工会議所が運営する「三嶋百年企業の会」は13日、地域経済の持続的な発展と次代を担う経営者の育成を目的にした「老舗セミナー」を三嶋市の同商議所で開いた。創業から110年以上続く緒明合資(沼津市)の緒明春雄社長(77)が講師を務め、参加者約50人が時代の変化に対応しながら事業を継承する老舗企業の歩みを学んだ。

緒明氏は、幕末に戸田でロシア船「ディアナ号」の乗組員の帰国船建造に携わった先祖

の歴史をはじめ、造船や海運、鉄道などへと事業を広げてきた一族の歩みを紹介した。三嶋との関わりにも触れ、先代が地域のために活動してきた姿勢や、淡島が分割される危機に直面した際の対応などを紹介した。緒明氏は「大きなことはできないが、『三嶋のために何か尽くそう』という父の思いを少しでも継いでいきたい」と語った。



緒明氏(左奥)から老舗企業の存続と地域貢献などについて学んだセミナー＝三嶋市の三嶋商工会議所